



## 「もしかして本物！」

役場庁舎の空間を利用して「木彫り」の作品の展示が1月から約4ヶ月間行われました。木彫りはけやきやえんじゅの木が材質として用いられ、魚介類のサケ、アワビ、ヒラメなど果物類はリンゴやナシなど約30点が展示され、その本物そっくり作品に、役場を訪れ

た方々からは感嘆の声があがっていました。

木彫りの生みの親は、野田村在住の深渡栄一さん(50歳)でサケなどの養殖業を営んでいます。忙しい合間をぬっては木彫りに精を出す深渡さん「最近枝豆やとうもろこしも手掛けています。私の木彫りで皆さんの心が癒やされれば最高です」と作品のカツカを胸に抱き笑みを浮かべていました(写真)。

講演会には、婦人部員、漁協関係者ら約五十人が参加。遠山所長は高脂血症と鉄欠乏性貧血の二つの病気について、詳しく説明し、「高血圧は浸透しているのに高脂血症はあまり浸透していない。高血圧と高脂血

普代村漁協婦人部(天上澄子 婦人部長)主催の健康講演会は、「浜で働く女性と健康について」と題し、村国保医科診療所の遠山佳子所長を招いて、四月二十四日、普代村漁協二階大会議室を会場に行われました。

### 健康講演会

## 食と運動は健康の源

症が合併すると、動脈硬化が早く進展し、脳卒中や狭心症、



参加者たちから質問を受ける遠山所長(左)

心筋梗塞を起こす危険性が高くなる。また貧血はヘモグロビン(色素)が少なくなる鉄欠乏性貧血が多く見られると指摘。原因はさまざまだが、適度な運動とバランスよい食事が最も大事」と講演を結びました。大上部長(六四・太田名部)は、「婦人部の活動として、地元出身の先生に、健康についてお話をいただきました」とうれしそうに笑みを浮かべ、白井の日蔭茂井ソノさん(六〇)は「専門的なことが聴けてよかった。今まで疑問に感じていたことが、これで解決」と納得していました。遠山所長は村太田名部出身の女医さんです。村の医科診療所で診察する傍ら特別養護老人ホームうねとり荘(野崎貞信施設長、入所者五十人)などに出向いては高齢者の方々の診療にも当たってくださっています。



## 大声大会で まつりは大盛況

大声大会で優勝した戸草内集人君(滝沢小5年・左)

18回目を迎えた「緑の村こどもまつり」は5月3、4日の両日、鳥居の緑の村緑地広場を主会場に行われました。3、4日とも天候に恵まれ、出足は好調。大勢の家族連れが訪れじゃんけん大会、玉入れ大会、特産品のキャロットジュース早飲み大会や大声大会など楽しんでいました。

中でも、大声大会は大人気で、約30人の人たちが、声高を競い合いました。



大声大会の舞台を見つめる参加者たち